

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 園内研修を行い、遊びを通した学びをみとる力を高め、それを保護者に伝える。	(1) ◎	園内研修を計画的に行い、遊びの中の学びをみとる力を高め、ドキュメンテーションで保護者にも伝わるように努めた。
		(2) 自己評価や保護者アンケートを実施し、結果を考察し改善していく。	(2) ◎	行事後にはアンケートを行い、結果を振り返ったり、保護者に知らせたりして、次の活動に活かすようにした。
		(3) 保育カウンセラーの訪問やケース会議を行い、子ども理解に努め、教育・保育力を高める。	(3) ◎	保育カウンセラーからの助言を共通理解し、日々の保育で実行していくようにした。
		(4) 情報を迅速に収集し、予防策を徹底し、様々な感染症の拡大防止に努める。	(4) ◎	園児や家族の健康状態の把握に努め、感染症の罹患状況等に応じて保育環境や職員配置を整え、拡大を防止した
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 自然科学遊びを通しての園内研修を行い、自然遊びを深めると共に、園児の育ちや学びをみとる力を高める。	(5) ◎	園内研修の内容を充実させ、保育を振り返ったり、多角的な視点での見取りを行ったりして、保育の質の向上に努めた。
		(6) 園長研修会の後には報告会を行い、全職員で共通理解を図る。	(6) ◎	園長会報告を確実に行う機会を設けると共に、全職員に周知できるようにした。
		(7) 幼児教育支援センターや他機関主催の研修に積極的に参加できるようにする。	(7) ◎	オンライン研修も含め、各種の研修に参加できるようにし、研修後は資料を回覧し研修内容を共有することができた。
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 連絡帳や送迎時の対話で園児の姿や育ちを共有する。	(8) ◎	発達段階に応じて連絡帳を活用し、送迎時にも丁寧に対話して園児の姿や育ちを共有するようにした。
		(9) 家庭に、感染症や食事についての情報提供を行い、保健衛生上の連携を図る。	(9) ◎	随時感染症などの情報提供を行い、感染症拡大や熱中症予防などに家庭と協力しながら対応することができた。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を行い、地域の子ども子育て支援の充実を図る。	(10) ◎	普段の遊びの中にも参加できるような園開放を計画し、未入园児の参加者の増加につなげることができた。
		(11) 一時預かりの受け入れを実施する。	(11) ○	
		(12) 子育ての相談を受けたり、保護者の思いを聞いたりするなど、子育て支援を行う。	(12) ◎	必要に応じて個人懇談の機会をもち、保護者の不安や悩みを受け止めるようにした
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 関係機関と連絡を密にし、支援の助言を受ける。	(13) ◎	こども家庭センターや療育センターなど様々な関係機関との情報共有を行い、連携を図ることができた。
		(14) 子どもかけこみ所の実施。	(14) ○	
		(15) 状況に応じ、小学校と連携方法を探り可能な形で連携する。	(15) ◎	小学校教諭の保育参観や保育カウンセラー訪問、小学校の授業参観、連携会議等を通して情報を共有できるようにした。
		(16) 園だよりを小学校や児童館、公民館に配布し、情報発信を行う。	(16) ○	園だよりや子どもの学びの姿がわかるような「とうごうっこだより」を配布し、園の教育・保育の取り組みを知らせた。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 地区内で開催される行事に参加する。	(17) ○	
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 中学生や教諭等の教育・保育体験を受け入れ、園で育んでいることを具体的に伝える。	(18) ◎	足羽一中の保育体験を受け入れ、園児とのふれあいを通して園の教育・保育について具体的に伝えることができた。
		(19) 公民館運営審議会に参加し、地域へ園の取り組みを発信する。	(19) ○	園長が公民館運営審議会に参加し、園の取り組みを伝えることができた。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 保護者や、保育体験者を対象としたボランティアを育成する。	(20) △	保護者の保育参観の機会を多く設けることはできたが、ボランティア育成には至っていない。
		(21) 地域の夏祭り、文化祭、運動会に参加する。	(21) ○	年長児が地域の文化祭や体育祭に参加し、地域の方との交流を図った。
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 認定こども園の教育・保育内容や連絡事項など情報を公開し、理解を求め、説明責任を遵守する。	(22) ◎	ドキュメンテーションや玄関掲示で保育内容や連絡事項などの情報を速やかに公開し、必要に応じて説明責任を果たした。
		(23) 乳幼児の教育・保育制度について会議等で意見を提示する。	(23) ○	様々な研究大会に参加し、分科会で意見を提示することができた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案を作成し、実施する。	(24) ○	今年度の成果や反省を全員で確認し、共通理解しながら次年度の計画に活かしていきたい。

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。